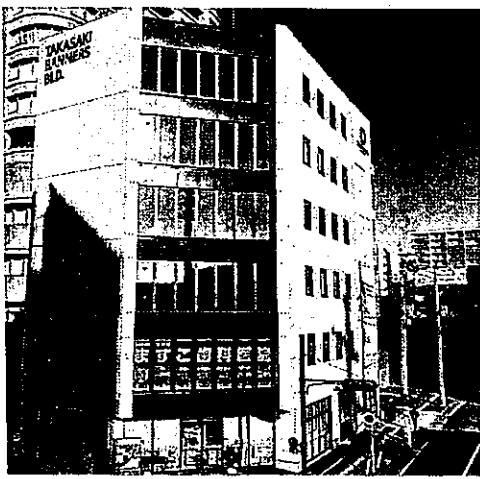


山 北関東・北信越の顧客対応強化

城

高崎市に新拠点開設

フィルム 製品拡販



意匠性金属板保護フィルムの販売、加工を手掛ける城山(本社・名古屋市中東区、社長・加藤隆介氏)は北関東、北信越地区のユーザーに対するサービス拡充を目的とする体制増強を行った。群馬県高崎市に新たな拠点を開設し、昨年12月から稼働をスタート。従来以上に客先と近い位置でタイムリーな需要の捕捉に努め、フィルム製品および独自商品の

拡販を目指す。同社は各種鋼板用の表面保護フィルムを化成品メーカーから調達、フィルム加工センター(FKC、名古屋守山区)で加工し軽圧品メーカー、コイルセンターなどに供給する。全国的な販路開拓に合わせ、2005年以降関東や関西、九州、北陸に営業所・出張所を相次いで開設し、各地のユーザーの引き合いに込めている。これまで群馬や栃木などの北関東、北信越地区は、千葉真流山市にある関東営業所が管轄してきた。年々同エリアの販路が広がる一方、流山市から距離があり十分な顧客対応が難しいケースが少なくなかった。そこで、より地域に根差したサービスを展開することで顧客満足度の向上を図るべく、5年前からネットワーク拡大の検討を

始め、高崎市に出張所を開設することを決めたもの。新設したのは「北関東出張所」で、高崎駅近くのビルに拠点を構えた。余郷友祐氏が責任者として当面1人常駐するが、将来的な増員も視野に入れる。保護フィルムだけでなく、スキッド用木材の独自商品「Sdウッド・Sdスキッド」の拡販を目指す構えだ。加藤社長は「今後も地域のニーズに即した

サービス提供を検討していく」とビジョンを語った。

北関東出張所の住所
—0841 群馬県高室
高崎市栄町3-11 高崎
▽電話番号 027
▽所在地 〒370
パナースビル505号
3-10-3658